

市長への手紙 主な内容（R 7.10.1～R 7.10.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
公共施設	スポーツ施設（アラジンスタジアムや市民グラウンドなど）の料金改定について、利用者負担の観点から利用料金を値上げすべきです。	利用者負担の観点と受益者負担の原則を基本とし、維持管理費の高騰、他施設の状況、市民が継続的に施設を利用できる環境を考慮し、適正な運営に努めています。	文化スポーツ課
	市の歴史博物館を歴史研究・学習拠点にしてほしい。 (埋蔵物センターのリニューアル・拡張)	観光課においては「soraかさい研究室」にて、加西市の歴史の中でも特に戦前・戦中の戦争にまつわる物品の寄贈を承っております。寄贈頂いた物品については調査ならびに研究を行うだけでなく、soraかさいでの展示会等を行うことで観光資源としての活用も検討していきます。 これからも加西市にある歴史的な資源を有効に活用し、多くの方々に加西市の魅力をご紹介していけるよう観光施策を推進していきます。	観光課
暮らし・生活	防犯カメラは多くの事件解決に役立っており、安全安心のためにも増設してほしい。	現在、加西市が設置している防犯カメラの設置場所は、加西警察と協議のうえ決定しており、市内に約60台を設置しています。今後、新規設置についても、警察との協議を行い、設置場所を決定していきます。 一方で、加西市の補助制度として、自治会が独自に設置する防犯カメラについて補助金を交付しています。こちらは、自治会が自ら設置されるものになりますので、自治会の判断で設置個所を決定されています。 今後とも加西市の安全、安心のために防犯カメラを運用していきますので、ご理解のほど、よろしくお願ひいたします。	防災課
	テレビ大阪が受信できません。山に中継アンテナを設置してほしい。	テレビ大阪の主な放送対象地域は大阪府となっており、本市は放送エリア外に位置しております。 そのため、電波が届きにくく、アンテナでの安定した受信は大変難しい状況にあります。 ご提案の中継アンテナの設置につきましては、放送事業者であるテレビ大阪の放送計画や、国の電波政策などが大きく関わってまいります。いただきました貴重なご意見は、市からテレビ大阪へお伝えいたします。 しかしながら、放送エリア外である本市に新たに中継アンテナを設置することは、現状では極めて難しい見通しでございます。ご期待に沿えず、大変申し訳ございません。 アンテナでの受信は難しい状況ではございますが、代替の視聴方法として、インターネットを利用して視聴がございます。 【TVer（ティーバー）・テレビ大阪の公式YouTubeチャンネル】 番組によっては、放送後に期間限定で無料配信されている場合がございます。 【ひかりTVなどの有料サービス】 有料の動画配信サービスをご契約いただくことで、一部の番組を視聴できる場合がございます。 これらの方法もあわせてご検討いただけますと幸いです。 今後とも、市民の皆様が快適に暮らせるまちづくりに努めてまいりますので、市政へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。	政策課
	社会や学校で孤独や淋しさを感じている人がいたら、一緒になって笑えるような優しい気持ちをもった人にあふれる優しい加西市になってほしい。	これまで以上に市民の皆さまの声に耳を傾け、より一層住みよいまちづくりに邁進していきます。 今後とも、市政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。	秘書課
①タクシー券とガソリン券を併用にしてほしい。 ②精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療の診断書の費用負担が収入がない本人にとってとてもつらいです。	①高齢者タクシー利用助成事業および近隣市町の支援策について再度確認を行いました。 本市における高齢者タクシー利用助成事業につきましては、これまでタクシー券の一乗車あたりの利用枚数を増やすなど、見直しを重ねてきました。しかしながら、ご指摘のとおり、十分な支援ができていないとのご意見を真摯に受け止め、今後もより一層、皆様にとって使いやすい制度を目指し、改善に努めています。 車両維持経費（本市ではガソリン券）についても検討は重ねてきました。しかしながら、公平かつ公正な制度設計の難しさや、他の公的サービスなどとの均衡も考慮する中で、実施には至っていません。	地域福祉課	
	②障がいをお持ちの方の移動手段の確保はもとより、地域交通全体の課題は、本市にとって重要なテーマと認識しています。地域交通事業者と協議を重ね、今後さらに改善を図っていきたいと考えています。 診断書作成料が、支援を必要とされている方々にとって経済的な負担となっている現状を、重要な課題であると認識しています。 しかしながら、現時点では国の医療制度や財政状況、さらには他の公的制度との公平性も考慮する必要があるため、すぐに実現することが難しい状況です。 いただいたご意見は、今後の施策を検討する際の貴重な視点としてしっかりと受け止めさせていただきます。		

市長への手紙 主な内容（R 7.10.1～R 7.10.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
暮らし・生活	<p>①北条鉄道の播磨横田駅に防犯カメラを設置してほしい。</p> <p>②北条鉄道の播磨横田駅にロッカーを置いてほしい。</p> <p>③エアタグを入れて犯人を捕まえたいので、アンドロイド用のエアタグを配布してください。</p>	<p>①防犯カメラの設置について、加西警察署と協議の結果、防犯対策として播磨横田駅の駐輪場に防犯カメラを市が設置することに決定しました。現在準備を進めており、近日中に設置します。 また、今回のご相談を受けて、加西警察署において播磨横田駅付近のパトロールを強化しています。 今後とも、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、取り組んでいきます。</p> <p>②北条鉄道駅舎へのロッカー設置について、北条鉄道駅舎へのロッカー設置のご要望を北条鉄道に対して要望しました。協議の結果、無人駅という特性上、防犯面の観点から設置は困難という結論に至りました。 なお、防犯カメラは犯罪の抑止力には効果的と考えますが、駐輪場に置かれたカッパなど個人所有物については、盗難防止のために、お持ち帰りいただきなどのご協力をお願いします。 万が一、盗難被害に遭われた場合は、警察署または交番に「被害届」をご提出ください。被害届を出すことで、警察が捜査を開始し、犯人の特定や盗まれた物の発見につながる可能性があります。</p> <p>③スマートフォンで利用できる紛失防止タグの個人への配布依頼について、スマートフォンで利用できる紛失防止タグが盗難防止や犯人特定に役立つ可能性については理解しています。しかし、市が個人所有物の盗難防止のために配布することは公平性の観点からできません。 皆さまが安心して通勤・通学できる環境を一日も早く実現するため、引き続き警察と連携し、パトロール強化などの対策を講じていきます。</p>	政策課 防災課
	物価高の中、年金額はあがらないので、国へ伝えてほしい。	<p>年金は、毎年4月に賃金や物価の変動に合わせて調整されます。 高齢化などで年金受給者が増えると、「マクロ経済スライド」で年金額が調整されます。物価が上がっても、賃金の伸びが低いと年金額は必ずしも増えません。 近年、物価上昇に伴い年金額も上がっていますが、年金額は物価だけでなく賃金やマクロ経済スライドの影響も受けるため、物価上昇分すべてが反映されるわけではありません。 ご要望の件について、兵庫県主催の国民年金会議にて、しかるべき機会に共有し、今後の制度改善の一助となるよう努めています。</p>	市民課
	国指定難病の方に対して、加西市でも助成制度を設けてほしい。	<p>現状としては、障がいのある方と同様に障害福祉サービスをご利用いただける制度はありますが、医療費助成については、国や県の制度に頼らざるを得ない部分があり、本市独自の助成制度が整備されていない状況です。 これは、国や県の制度との重複を避けるという考え方に基づいています。 しかしながら、現在の制度では支援が行き届いていないとのご意見を真摯に受け止め、指定難病の方々への支援については、引き続き県と連携しながら、より一層強化していくべき課題として、検討を進めていきます。</p>	地域福祉課
	<p>身寄りの少ない高齢の二人暮らしです。</p> <p>①家など死亡後の手続き等をどうしたらよいか教えてほしい。</p> <p>②将来の病院への入院や施設入所時の手続きを教えてほしい（保証人不在の場合など）。</p>	<p>①死亡後の手続きについて 死後事務委任契約の制度があります。この制度は、死後に発生する葬儀の手配や行政手続き、遺品の整理など必要な手続きを第三者に委任する契約です。この手続きは生前に契約することで利用が可能になり、弁護士や司法書士などの専門家や親族、友人とも契約ができます。</p> <p>②将来の病院への入院や施設入所時の手続き 事前に任意後見の契約をし、必要な支援内容を決めておくことで、必要時に対応ができます。この制度は、あらかじめ任意後見人を選び、公証役場で手続きをすることで利用できます。公証役場は、近隣では姫路市や加古川市にあります。 また、シニアの方の暮らしのサポートや死亡後の手続き代行等を有償で行う民間事業者もあります。 公的な相談窓口は、北はりま成年後見支援センター（42-6677）、長寿介護課がありますので、ぜひご相談ください。</p>	長寿介護課

市長への手紙 主な内容（R 7.10.1～R 7.10.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
まちづくり	<p>①総合運動公園の陸上競技場を作るのではなく、自然災害などのインフラ修理にお金をためておくべきです。</p> <p>②加西インターのロータリーの草刈りをしてほしい。</p>	<p>①本市では、以前から「ぜんぼうグリーンパーク」を陸上競技場として整備する計画を進めています。この計画は、スポーツ団体から「早期整備を求める要望書」が提出されるなど、長年にわたる市民の皆様の強いご期待に応えるべく検討を重ねてきたものです。</p> <p>この陸上競技場は、平常時には市民の皆様がスポーツを通じて健康増進や交流を深める場として活用されます。</p> <p>さらに、大規模災害時には広域避難所や防災拠点としての役割を担うことを想定しています。災害発生時には、多くの市民の皆様が安全に避難できるだけでなく、物資の集積・供給、復旧活動の拠点として機能するなど、地域の防災力強化に不可欠な施設と位置付けています。</p> <p>整備に当たっては、国の補助金や交付金制度を積極的に活用し、市の財政負担を極力抑えるよう努めています。また、施設の維持管理についても、将来にわたって持続可能な運営体制を検討していきます。</p> <p>②加西インターのロータリーは、植栽の繁茂が見受けられたため、7月に樹木剪定並びに除草を実施しました。</p> <p>加西市の玄関口であることから適宜維持管理に努めています。</p>	文化スポーツ課・施設管理課
	<p>少子化問題が深刻化し、高齢者が増えて若者の都市部への流出により人口減少が顕著になっています。だからこそ、若者が喜んで遊べるものや生活に必要なもの、自然を生かしたものなどがある施設を増やして、人口が増えるようにしてほしい。</p>	<p>ご意見のとおり、地域の高齢者を支えるのはこれからの地域を担う若い人達です。若者が楽しく、安心して暮らせるることは、とても重要だと考えています。そのため、若者が「あったらいいな」と思う娯楽施設、レジャー施設、病院、学校の充実に向け取り組んでいます。もちろん、若者だけではなく、全ての市民が便利で快適に暮らせるようにまちづくりを進めていくことも重要です。</p> <p>皆さんからの貴重な意見や提案を生かしながら「みんなが住みたくなる魅力的なまちづくり」を進めています。</p>	政策課
	<p>学校跡地の利活用について、地元の偉人を後世に伝承していくため、市内の偉人の展示を提案します。</p>	<p>ご提案いただきました大谷武一氏、野田誠三氏をはじめとする地元の偉人の功績を顕彰する活動や展示は、地域の活性化や教育的観点からも意義深いものと捉えています。</p> <p>現在、本市では「学校跡地利活用基本方針」に基づき、地域の皆さまのご意見を踏まえながら、地域の課題解決や持続的な活動に繋がる活用を検討しています。</p> <p>今後の具体的な利活用計画を策定する過程で、地域の皆さまのご意向や事業者の提案内容とあわせ、学校跡地以外の場所での実施の可能性も含め、幅広く検討を進めています。</p>	政策課
	<p>県道43号線沿線の家に車が突っ込む死傷事故や、大型トラックの通行による沿線家屋への振動被害が深刻化するなど様々な問題があるため、県道43号線バイパス計画を考えてほしい。</p>	<p>ご要望の「県道43号線のバイパス建設」については、事業規模が非常に大きいこと、道路用地や事業予算の確保の課題、バイパス道路の必要性を含めた費用対効果など、兵庫県の道路事業全体で計画的に判断する必要があります。</p> <p>まずは、兵庫県に対して現状報告を行うとともに大型車通行の振動対策として、道路の舗装修繕の要望をします。</p>	土木課
	<p>横尾古坂地区土地整備事業に係る給水管設置について。</p>	<p>横尾古坂地区の土地区画整理事業は、上下水道工事と区画整理工事を一体的に整備し、平成12年に工事が完了しました。</p> <p>この度、一部の給水管接続工事において、お客様の敷地内における上水道給水管の取り出し箇所特定に時間を要し、ご迷惑をおかけいたしましたことについて、お詫び申し上げます。</p> <p>台帳上の情報に基づき、当初の予定箇所を掘削いたしましたが、当該給水管の特定が困難でした。そのため、周辺の範囲も掘削し、探索を試みましたが、見つけ出すことができませんでした。結果として、道路内の上水道本管から新たに給水管を接続する対応をとらせていただきました。</p> <p>今回の件については、施工業者と詳細を確認しました。今後は、このような事態を招かないよう、事前に管路図や関連情報の確認を徹底するとともに、現場における関係者との連携を密にし、迅速かつ円滑な工事実施に努めています。</p>	上下水道課
	<p>周遍寺を核とした観光化を考えてほしい。</p>	<p>網引町にある「周遍寺」は、加西市内にある様々な寺社仏閣とともに貴重な観光資源です。</p> <p>また、加西市観光協会では自転車を活用し加西市内を巡っていただく観光事業を実施しており、今後は周遍寺を含め、様々な観光資源の魅力も紹介できるように検討していきます。</p> <p>これからも加西市にある自然や資源を活用し、幅広い年代の方々に加西市を楽しんでいただけるよう観光施策を推進していきます。</p>	観光課

市長への手紙 主な内容（R 7.10.1～R 7.10.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
その他	改正民法法務省公式情報への公式サイト内リンクを早期に設置してほしい。	<p>改正民法（共同親権等）については、まだ施行されていないため、現時点では市のホームページでの掲載を見送っておりました。</p> <p>しかしながら、同様のお問い合わせを他にもいただいており、この法律に関する情報への市民の皆様の関心の高さと、適切な情報提供の必要性を改めて強く認識しました。</p> <p>今後、法務省公式情報サイトへのリンク掲載や、共同親権、養育費、親子交流などに関するルールなど、関連情報の市ホームページへの掲載を検討していきます。</p>	市民課・子育て支援課
	視覚障害者との交流会について、市の送迎の協力が必要なため検討をしてほしい。	<p>次年度以降の視覚障害者との交流会の送迎については、交流会が継続されるよう市として協力していきます。</p> <p>今後も、当該団体や利用者（リストナー）の方々のご意見を伺い、障がいのある方が暮らしやすいまちづくりに一層努めていきますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>	地域福祉課

寄せられた意見の内訳（10/1～10/31）

カテゴリ	件数	割合
道路整備等	0	0%
公共施設	2	11%
加西病院	0	0%
公共交通	0	0%
子育て・教育	0	0%
学校再編	0	0%
くらし・生活	8	44%
まちづくり	5	28%
観光	1	6%
職員（接遇・研修）	0	0%
環境	0	0%
その他	2	11%
合計	18	100%